

統合開発環境High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い

High-performance Embedded Workshopの使用上の注意事項を連絡します。

- カバレッジウィンドウおよびコードカバレッジウィンドウで表示されるカバレッジ結果に関する注意

High-performance Embedded Workshopは、コンパイラやエミュレータデバッガなどのソフトウェア製品にバンドルされています。

1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.3.00.01 ~ V.4.07.01

2. 対象デバッガ

- SuperHファミリ用シミュレータデバッガ
- H8SX, H8S, H8ファミリ用シミュレータデバッガ
- E6000Hエミュレータソフトウェア
- E6000エミュレータソフトウェア
- E200Fエミュレータソフトウェア
- H8SX E100エミュレータソフトウェア
- H8S/Tiny E100エミュレータソフトウェア

3. 内容

カバレッジ計測で、指定した範囲のすべての命令が実行されてもカバレッジ結果が100%にならない場合があります。

以下の例で説明します。

例 :

```
-----  
00001000 0000 .DATA.W H'0000  
00001002 604C EXTU.B R4,R0  
00001004 2008 TST R0,R0  
-----
```

上記の命令コードに対して、カバレッジ計測の範囲に1002番地から1005番地を指定した場合、すべての命令コードが実行されてもカバレッジ結果が100%になりません。

これは、カバレッジ計測範囲の開始アドレス1002番地の直前に、.DATA文があり、その.DATA文のコード0000が、次の命令のコード604Cと合わさって別の4バイト命令と解釈されるため、1002番地の命令EXTU.Bが実行されなかったと判断します。

以下は4バイト命令と解釈された例です。

```
-----  
00001000 0000604C MOVI20 #H'0604C,R0 --> DATA文のコードと次の命令の  
コード604Cが合わさっている  
00001004 2008 TST R0,R0  
-----
```

4. 改修予定

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。